

男女共同参画
推進標語

すてきだね 男女の絆で 生みだす力

野口 大智さん(馬立)の作品

しょうらいのゆめ

将来の夢 future dream



飯島小学校 4年
木原 りのさん

わたしのしょう来のゆめは、シヨコラティエになることです。なぜかという、小さいころチョコレートが大好きだったからです。でも、さいしよは食べてばかりで、この味のすばらしさを伝えたいとは思っていませんでした。ある時テレビで、プロのシヨコラティエのチョコを食したお客さんの満足そうなため息を聞いて、「シヨコラティエになりたい」と強く思うようになりました。世界で通用するシヨコラティエになれるよう、努力していきたいと思います。



ばいばいお母さん

短歌

【評】 青麦を見れば亡き母手を腰に踏みし姿のはるかに浮かぶ。かつては麦踏の農作業があった。青麦の田園の中で母を偲び、また自分の生きてきた年月を思っている。母の姿勢の描写がよい。すっきりした素材なうた。

大空をキャンパスにして姫辛夷は白暖かき芽を吹きにけり
なかなかに溶けぬ日陰の雪なれば風のまた痛く頬を打ちゆく
空つ風川ぞい来ればざわざわと浜菰おしなべ音の激しき
脳検査の鈍き鋭き音のなか今朝咲き初めし梅を詠みみるる
ヤブの中やと春めき控えめにシユンランの花咲いているなり
一升餅背負わされたる初孫の泣声凜凜しお誕生会
雪のあと風に吹かれてビニールが道路挟んで舞靡きおり
何故か横田夫妻の笑顔でも自然と涙腺熱くなりくる
何気なく写りし姿眺めれば梅干し顔に苦笑するなり
お節句の草餅作る友の手の手際の良さにしばしみとれる

俳句

【評】 消費税率のアップや郵便料金などいろいろ物価の上る今年の四月、脳もいそがしといふ諧謔が一句に適っている。

雪載せて雪灯籠となりにけり
風の笛突刺すごとく冴返る
初燕ひるがへりては我が軒へ
水温む羽音まぶしく翔ちにけり
接木して百年先を思ひけり
まっすぐに朝日の届き藤芽吹く
浅春や少年高くボール蹴る
青き踏む老いたる膝を庇ひつつ
無に過す一日ありて春時雨
鍬の手を休めてきさし初雲雀
白菜のキムチ旨味のひろがりぬ

長 須 吉沢とみ江
矢 宿 米島 欣司
借 井 木村 歌子
岩 井 林 きよ子
岩 井 中川 達男
矢 須 茂呂 忠男
長 掛 平田とみい
管 山 木村 民子
長 谷 島田 よね
辺 田 滝本 和子
押川まつえ

短歌・俳句の作品を募集します！
皆さんからの短歌や俳句を広く募集します。投稿されるかたは、住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、毎月20日までに届くように各選者宛にお送りください。
選者 短歌 今井 清 〒306-0604 幸田新田435 ☎0297(35)2864
俳句 林 秀峰 〒306-0631 岩 井4633-1 ☎0297(35)1230